

マスク内圧 フィッティング テスター

MNFT

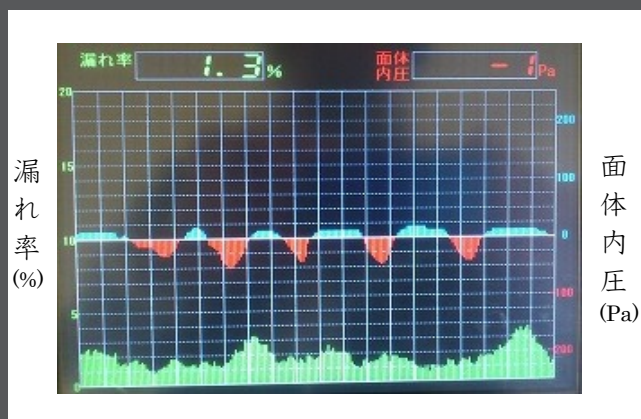


目標値

Leak (漏れ率) 目標値：5.00%以下

測定結果 表示形式と見方

▷ リアルタイムモード



漏れ率をグラフと数値で表示。漏れ率のグラフを見ながら装着状態の良し悪しが簡単に分かり、どの部分に気を付けて装着すればいいかが分かります。レスピレータの装着方法の教育訓練に有効です。

▷ 漏れ率と防護係数の測定



着用者の動作ごとの漏れ率を測定し、個人の防護係数 (PF) を算出します。防護係数 (PF) とは、呼吸用保護具の防護性能を表します。PF=100(%) / 全漏れ率 (%)

製品の特徴

N95 または DS2 レスピレータを装着した時の漏れ率と面体内の圧力をリアルタイムで表す装置です。

▷ リアルタイムで漏れ率を測定

▷ 面体内圧を測定

常に面体内圧が陽圧となる電動ファン付き呼吸用保護具 (PAPR) の安全性の確認に有効です。

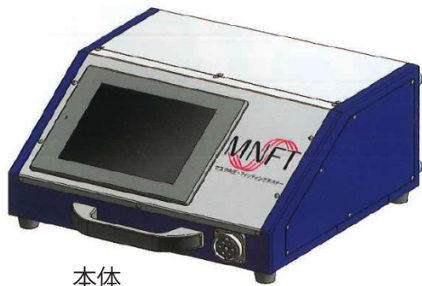
▷ 装着者ごとの防護係数を測定

▷ レスピレータに穴を開ける必要なし (非破壊)

試験ガイドを使用した場合、ご使用になられているレスピレータで簡単に測定可能です。

※試験ガイドを使用せずにレスピレータに穴を開け、チューブジョイントを付け直接測定することも可能です。

1 MNFT の構成



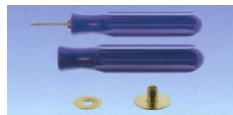
本体



サンプリング管



試験ガイド



チューブジョイント
取付工具

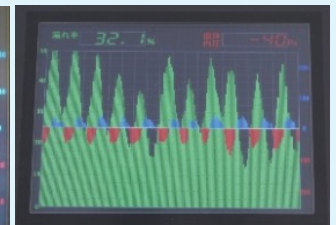
※チューブジョイント・取付工具は、直接マスクとサンプリング管を繋ぐ場合にご使用ください。

2 リアルタイムでの漏れ率測定

- 1) 被験者にレスピレータを装着していただきます。
- 2) 試験ガイドを顔とレスピレータの間に挟みます。
- 3) 画面の漏れ率の数値やグラフを見ながら装着状態の確認を行います。漏れ率が高い場合は、しめひもの位置や強さ、レスピレータの位置及び鼻あて部分等を調整し、漏れ率が低くなるように調整してください。(緑色が漏れ率を表しています。)



正しく装着できている表示



正しく装着できていない表示

3 漏れ率の防護係数の測定方法

- 1) 被験者にレスピレータを装着していただきます。
- 2) 試験ガイドを顔とレスピレータの間に挟みます。
- 3) インストラクターは次の画面操作を行います。

- ① 表示部分の漏れ率の数値表示をタッチします。



- ② スタートをタッチして漏れ率の測定を開始します。一定時間経過後、漏れ率が表示されます。



- ③ 防護係数の測定 次の動作を1分間ずつ行い、漏れ率を測定します。

1. 通常呼吸 → 2. 深呼吸 → 3. 顔を上下にゆっくり振る → 4. 顔を左右にゆっくり振る → 5. 話す

- ④ 5種類の動作終了後、計算をタッチします。5種類の動作を行った場合の防護係数が表示されます。



- 4) 防護係数は、高いほど安全性が高いことを意味しています。防護係数の値が低かった場合、インストラクターは、被験者にレスピレータの装着方法の確認、サイズ及び形状の再選定をお勧めください。